

各 位

会 社 名 株式会社 日本エスコ
代表者名 代表取締役社長 伊藤 貴 俊
(東証 1 部・コード 8892)
問合せ先 専務取締役 中 西 稔
電 話 06-6223-8055

中期経営計画『IDEAL to REAL 2019』成長戦略内容の追加に関するお知らせ

当社は、この度「ESG」※を新たに経営戦略の重要な課題であると捉え、現在推進している第 2 次中期経営計画『IDEAL to REAL 2019』における成長戦略の 1 つとして掲げることといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 成長戦略追加内容（網掛け箇所）

第 2 次中期経営計画『IDEAL to REAL 2019』理想を具現化し新しい未来を創造します。

基本方針

お客様第一主義の基本理念を踏襲し、暮らしそのものを開発するライフデベロッパーとしての使命を確実に果たし、社会に必要とされる企業として、引き続き進化・成長してまいります。

Growth Action Plan —成長戦略—

- (1) コア事業の更なる強化
- (2) 複数のコア事業の多様性確立による企業価値の向上
- (3) 不動産賃貸事業の積極展開による長期安定的なストック収益の確保
- (4) 上場 R E I T 組成によるメインスポンサーとして、良質物件の安定供給による不動産販売事業拡大
- (5) 不動産オペレート事業の充実による不動産開発力の幅と奥行き拡大
- (6) 企業ブランド力の向上

新設

(7) ESG 推進による新たな価値創造と持続可能な成長の実現

日本エスコは、お客様第一主義を基本理念とし、さらに「環境・社会・ガバナンス」の尺度から、企業価値を高めてまいります。

また、まちづくりを通じて、時代とともに変化する価値に対応し、社会を取り巻く課題に、暮らしを創造するライフ・デベロッパーとして取り組んでいきます。

※ E : 地球環境問題解決に向けた積極的な取り組みと、安全で快適な暮らしと持続可能な社会の実現に向けた事業活動の推進

S : 地域社会へ向けた企業の社会的責任の遂行と安定的な成長のための経営基盤確立

G : コーポレートガバナンス・コードを見据えた全社的ガバナンス態勢の強化

2. ESG の現在の取り組み状況と今後の方針

社内に ESG 委員会を設置し、具体的な活動施策を策定し、取り組みをスタートいたしました。今後は上記の成長戦略(7)に基づく各活動施策を推進してまいります。

以上

7. ESG推進による新たな価値創造と持続可能な成長の実現

日本エスコンは、お客様第一主義を基本理念とし、さらに「環境・社会・ガバナンス」の尺度から、企業価値を高めてまいります。また、まちづくりを通じて、時代とともに変化する価値に対応し、社会を取り巻く課題に、暮らしを創造するライフ・デベロッパーとして取り組んでいきます。

- E: 地球環境問題解決に向けた積極的な取り組みと、安全で快適な暮らしと持続可能な社会の実現に向けた事業活動の推進
- S: 地域社会へ向けた企業の社会的責任の遂行と安定的な成長のための経営基盤確立
- G: コーポレートガバナンス・コードを見据えた全社的ガバナンス態勢の強化